

2022年の5月の73P彗星関連のヘルクレス座 τ (TAH)群の出現と
光度変化と軌道とスペクトル等(関口孝志)

1. 今年のTAH群は、佐藤さんの予想通りダストトレイルの出現を捉えることができた。ただ、29/30日の突発は、別トレイルか？
2. 眼視とTVと電波の3つの観測方法で突発を捉えることができた。
3. 暗い流星が多く感度のよいカメラでないと真の活動が捉えられなかった。同時流星では、2等から-2等の明るいものだけであった。
3. 軌道の分布で突発出現と定常群の両方が捉えられた。
4. 特徴的な光度変化は、高層大気の特異点付近で起こっていた。また、11のタイプに分けられた。他は、殆ど通常の種類であった。
5. スペクトルも撮影でき、Naが豊富であることが分かった。
6. 0等で低速ですがNaとMgの痕が撮影されています。